令和9年度

学生募集要項

一般選抜（前期日程）

国立大学法人 鹿屋体育大学

National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

令和9年度入学志願者の皆様へ

「こども性暴力防止法」の施行に伴う学外実習参加等に関するお知らせ

令和６年６月に「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（以下「こども性暴力防止法」という。）が成立し、令和 8 年 12 月 25 日に施行されます。

この法律は、学校や保育所、学習塾など、こどもに対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。本法の施行により、学外実習等に参加する学生の皆さんにも影響が生じることから、以下の点をお知らせいたします。

1，学校等での実習及び、児童等と接する諸活動前の犯罪事実確認について
「こども性暴力防止法」の施行以降、学校等での実習及び、児童等と接する諸活動を行う前に、法に基づき「犯罪事実確認」が行われる可能性があります。特定性犯罪前科が確認された場合、実習及び諸活動への参加は認められません。

2，卒業要件に含まれる学外実習が行えない場合について
特定性犯罪前科が確認され、卒業要件に含まれる学外実習に参加できない場合には、卒業要件を満たさず卒業できない可能性があります。

3，教育実習が行えない場合について
特定性犯罪前科が確認され、教育実習が行えない場合、教育職員免許状の取得要件を満たさず、教員職員免許状を取得できない可能性があります。

4，入学後の対応について
本学では、入学後、全学生を対象に、「同意書（犯罪事実確認に関する同意）（様式〇〇）」及び「誓約書（特定性犯罪前科がない旨の誓約）（様式〇〇）」の提出へのご協力を依頼する予定です。
また、教育実習等の児童等に接する諸活動に参加する前にも、「誓約書」の提出へのご協力を依頼する予定です。
なお、これらの提出書類は、個人情報保護法に基づき適切に取り扱います。

参考：制度の詳細はこちらをご覧ください。

- こども家庭庁 HP「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」
  リンク：https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou

＜本件に関する問い合わせ先＞
鹿屋体育大学
教務課キャリア支援係
TEL：0994-46-4866

目　　次

1 学部，課程及び募集人員 …… 1
2 出願資格 …… 2
3 選抜日程 …… 2
4 選抜方法 …… 2
5 大学入学共通テスト，「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び実技検査の配点等 …… 8
6 出願方法 …… 8
7 出願書類等の提出先及び照会先 …… 16
8 受験票のダウンロード及び印刷 …… 16
9 受験者心得の案内 …… 16
10 試験場 …… 16
11 合格者の発表 …… 17
12 留意事項 …… 17
13 入学手続・入学料等 …… 17
14 入学手続についての留意事項 …… 18
15 追加合格等 …… 18
16 障害のある者等の事前相談 …… 18
17 個人の入試情報の開示請求方法 …… 18
18 学生宿舎について …… 19
19 その他 …… 19
◆問い合わせ先 …… 20
◆入試情報の提供 …… 20
◆個人の入試情報の開示請求方法 …… 20
◆本学までの主な交通経路 …… 21
◆鹿屋体育大学位置図 …… 22
◆ノートパソコン必携化について …… 22
◆本学が求める外国人留学生の日本語能力について …… 22

【選抜日程等】

インターネット出願登録期間	令和9年1月22日（金）10時～2月3日（水）15時
出願書類提出期間	令和9年1月25日（月）～2月3日（水）
選　抜　日　程	令和9年2月25日（木）・2月26日（金）
合 格 者 発 表 日	令和9年3月6日（土）
入 学 手 続 期 間	令和9年3月9日（火）～3月15日（月）

※インターネット出願サイトによるマイページ登録については，インターネット出願サイト登録期間前に実施することが可能です。

令和9年度　鹿屋体育大学一般選抜(前期日程)学生募集要項

鹿屋体育大学の使命・教育理念

1981年に開学した国立大学唯一の体育系単科大学である鹿屋体育大学は，スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野において実践的かつ創造的で市民性，国際性を備えたリーダー・指導者を養成することを使命とし，本学の教育課程を核に，社会人としての豊かな教養の涵養や将来を展望し，勤労観・職業観を醸成しつつも，体育学に関してあらゆる専門性の深化と充実を目指します。

アドミッション・ポリシー(AP)求める学生像

①体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生
　文系・理系に偏ることのない基礎学力を身に付けている学生
　また,自分の得意分野の実技能力を身に付けている学生,あるいは,スポーツ,武道,体育及び健康づくりの未来を切り拓く力がある学生
②自己表現ができる学生
　自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し，スポーツ,武道,体育及び健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し，他者に伝えることができる学生
③新たな課題に挑む意欲のある学生
　礼節とスポーツマンシップを身に付けた，新たな課題に進んで挑戦しようとする，感性豊かで協調性のある学生

入学試験の基本方針

・入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように，文系・理系に特に偏ることなく，さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語の基礎学力を備えているかについて，大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
・スポーツ,武道,体育及び健康づくりにおけるリーダーシップやマナー，コミュニケーション能力，および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
・スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な運動能力を課程別に指定した実技検査により判断します。

1　学部，課程及び募集人員

学　部	課　　程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	66人 〔A選抜:60人　B選抜:6人〕
	武　道　課　程	17人
合　計		83人

（注）分離分割方式の前期日程のみで募集を行います。

スポーツ総合課程

トップレベルのアスリートの育成や科学的サポート，ジュニア期からの一貫指導，生涯にわたるスポーツ・健康づくりのコーディネートなどに関心を持ち，同分野で指導者や競技者を目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており，当該課程を専攻する者は，自身の進路選択に合わせて講義や実技を履修することができます。

武道課程

武道に関心を持ち，同分野で指導者や競技者を目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており，当該課程を専攻する者は，武道に関する講義や実技(柔道，剣道)を必ず履修することになります。
上記のことを参考に課程を選択してください。

2　出願資格

一般選抜（前期日程）に出願できる者は，次の(1)～(3)のいずれかに該当し，かつ，令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）の教科・科目の中から本学が指定する3教科・3科目（3頁を参照）を受験した者でなければなりません。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

これらの者は，次のとおりです。

① 外国において，学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者，又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者

③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者

④ 文部科学大臣の指定した者

⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により大学入学資格検定に合格した者を含む。）で，令和9年3月31日までに18歳に達するもの

⑥ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和9年3月31日までに18歳に達するもの

（注） 上記⑥により出願する場合は，事前に審査を行います。出願に先立ち，令和9年1月20日（水）までに，あらかじめ本学教務課入試係へお問い合わせください。

3　選抜日程

令和9年2月25日（木）・2月26日（金）

試験日時 ／ 課程名	2月25日（木） 9:00～17:00	2月26日（金） 8:30～17:00
スポーツ総合課程	「プレゼンテーション＋口頭試問」試験， 健康調査（対象者のみ）	実技検査
武道課程		

4　選抜方法

一般選抜（前期日程）は，大学入学共通テスト並びに本学が行う試験（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験，実技検査）の成績，調査書及び指定調書の内容を総合して選抜します。

合否判定の基本方針

① 大学入学共通テスト，「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び実技検査の合計得点の高い者から合格とします。
なお，同得点の者が複数の場合には，「プレゼンテーション＋口頭試問」試験，調査書審査の結果の順に判断します。

② 次の事項に該当する者については，不合格とします。
ア 実技検査の結果が300点満点のうち90点未満の者（武道課程のみ）
イ 「プレゼンテーション＋口頭試問」試験における「プレゼンテーション及び口頭試問全体を通じた態度」で2点未満と判断された者

(1) 大学入学共通テスト

国語又は数学から1教科・1科目，地理歴史，公民，理科，情報から1教科・1科目，外国語から1科目の合計3教科・3科目を受験していることが条件です。

教 科		科　　目	教科・科目の選択の方法
国 語		『国語』	左記の2教科・4科目のうちから1教科・1科目を受験していること。
数 学	①	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	
地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』	左記の4教科・12科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 ただし，『地理総合／歴史総合／公共』及び『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は，そのうちから2出題範囲を選択解答していること。
公　民			
理　科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』 『生物』『地学』	
情　報		『情報Ⅰ』	
外 国 語		『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の1教科・5科目のうちから1教科・1科目を受験していること。 （『英語』を選択する者は，リーディングとリスニングの双方を受験すること。）

※〇数字はグループを表す。

（注）

ア　令和8年度以前の大学入学共通テスト（大学入試センター試験）成績（令和8年2月以前に実施されたもの）の利用は行いません。

イ　本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目については，出願時に受験したすべての科目を申告してください。

なお，本学が指定する教科・科目数を超えて受験した場合は，高得点となる3教科・3科目を合否判定に用います。ただし，**地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を受験した場合には，第1解答科目の得点を用います。**

ウ　本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は，出願無資格者とします。

(2) 本学が行う「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び実技検査

①「プレゼンテーション＋口頭試問」試験

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため，複数の試験員による「プレゼンテーション＋口頭試問」試験を行います。

ア　プレゼンテーションのテーマ

プレゼンテーションのテーマは，本学のアドミッション・ポリシーに即して，高等学校保健体育の学習成果を応用したものとし，その他の高等学校の学習成果を応用したものを含むこともあります。テーマについては，大学入学共通テスト終了後，本学ホームページ（https://www.nifs-k.ac.jp/）及び受験者心得において告知します。

イ プレゼンテーションの実施方法における留意事項

上記テーマに基づき，3分間のプレゼンテーションを行います。なお，以下のいずれかの方法で行ってください。

A. 作成した資料を備え付けのホワイトボードに掲示してプレゼンテーションする。

B. 作成した資料を備え付けのホワイトボードに掲示し，資料やホワイトボードに説明を書き込みながらプレゼンテーションする。

C. 資料を掲示せず，備え付けのホワイトボードに説明を書き込みながらプレゼンテーションする。

D. 口頭のみでプレゼンテーションする。

ウ プレゼンテーションにおける留意事項

○掲示用の資料は，表，グラフ，画像等も含め，全て手書きのもののみを準備してください。
また，資料の1つあたりの大きさは，縦865mm×横1760mm以内とし，資料の枚数制限は設けません。

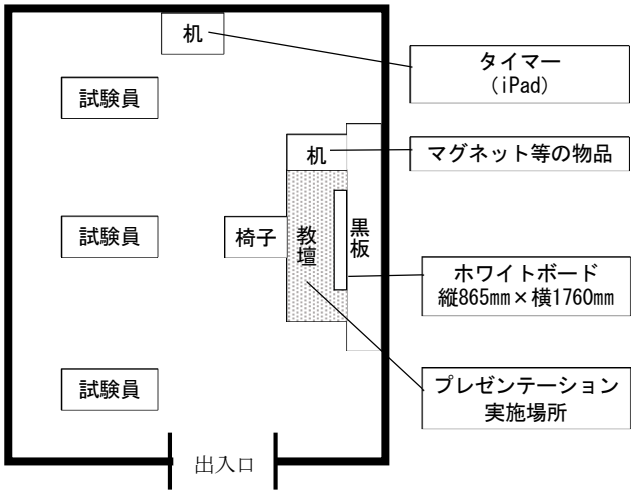
○試験員までの距離は約3.0mありますので，資料作成の際の参考（文字の大きさ等）としてください。

○資料を試験員に配付することは不可とします。

○掲示用以外の資料（メモ等）の持ち込みは不可とします。

○プレゼンテーションを行う際は，試験室に準備されている以下の物品を使用することができます。

・ホワイトボードマーカー
・マグネット
・ポインター（指示棒）



「プレゼンテーション＋口頭試問」
試験室内配置図（例）

エ 口頭試問の内容

プレゼンテーション及び提出資料（調査書，指定調書等）の内容に基づいて，7分間の質疑応答を行います。

オ 評価の方法

複数の試験員により100点満点で評価します。

カ 評価の観点等

	プレゼンテーション		口頭試問		全体を通じた態度
評価の観点	思考力・判断力・表現力	態度（主体性・協働性）	思考力・判断力・表現力	態度（主体性・協働性）	態度
アドミッション・ポリシーの対応箇所	新たな課題やその解決策を考察し，他者に伝えることができる	新たな課題に進んで挑戦しようとする，感性豊かで協調性のある学生	学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用	感性豊かで協調性のある学生	礼節とスポーツマンシップを身に付けた学生
評価内容	話し方	・課題解決力 ・主張の根拠	質問への回答	コミュニケーション	試験時のマナー

② 実技検査

以下のとおり課程別に指定した検査項目（運動能力はスポーツ総合課程のみ）で実施します。各検査項目では，受験者の基礎的な実技力の評価または、基礎的な運動能力を測定します。

なお，実技検査の配点は，300点満点で評価します。ただし，スポーツ総合課程B選抜については，300点満点を100点満点に換算します。

○スポーツ総合課程

次表の検査項目から1つ選択してください。

検査項目	検査内容	評価の観点
陸上競技	次の種目のうちから1種目を選択し，その選択した種目について，実施します。 （男子）100m，400m，800m，3000m，110mH， 走高跳，走幅跳，三段跳，棒高跳， 円盤投，砲丸投，槍投，ハンマー投 （女子）100m，400m，800m，3000m，100mH， 走高跳，走幅跳，三段跳，棒高跳， 円盤投，砲丸投，槍投，ハンマー投	ア 検査種目の記録 イ 技術
器械運動	マットを共通課題とし，それに加え，次の種目のうちから選択した2種目の基本技術について実施します。 跳び箱，鉄棒	ア 技の難しさ，正確さ イ 技の雄大性，姿勢的簡潔性，リズム
水泳	次の競泳種目のうちから選択し，その選択した競泳種目の希望する距離について実施します。 自由形（50m，100m，200m） 平泳ぎ（50m，100m，200m） 背泳ぎ（50m，100m，200m） バタフライ（50m，100m，200m） 個人メドレー（200m）	ア 泳力 イ 泳法
バスケットボール	次の各項目について実施します。 体力測定，シュート，1対1の攻防，5対5の攻防	ア 体力 イ シュート力 ウ 攻防の技能 エ ゲームの組立
サッカー	次の項目について実施します。 基本技術（ボールコントロール，ドリブル），対人技術（4対4の攻防），身体適性能力（シャトルラン）及びゲームでのポジション別専門技術	ア 体力 イ 基礎技術 ウ 戦術
テニス	次の各項目について実施します。 ゲーム（シングルス及びダブルス），体力測定（5方向走）	ア 基礎技術 イ 応用技術・戦術 ウ 体力
バレーボール	次の項目について実施します。 ジャンピングサーブ，トス，3対3ゲーム，連続ジャンプ （男子290㎝の高さを30秒×3回） （女子260㎝の高さを30秒×3回）	ア 体力 イ 基礎技術 ウ 戦術判断
野球	次の項目について硬式野球で実施します。 ・体力，技能（投球速度測定，打球速度測定，30mタイム測定） ・技術（キャッチボール，シートノック，バッティングまたはピッチング）	ア 体力，技能 イ 技術

<table>
<tr><th>検　査　項　目</th><th colspan="2">検　査　内　容</th><th>評 価 の 観 点</th></tr>
<tr><td rowspan="4">海 洋 ス ポ ー ツ
（ セ ー リ ン グ ）</td><td colspan="3">次の競技のうちから一つを選択し，その選択した競技について実施します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ヨット</td><td>次の各項目について実施します。
一人乗りディンギー（ILCA6級）の艤装・解装，チューニング，帆走（レース形式）</td><td rowspan="2">ア 体力
イ 基礎技術
ウ 資質</td></tr>
<tr><td>【悪天候時】
次の各項目について実施します。
一人乗りディンギー（ILCA6級）の艤装・解装，チューニング，体力テスト</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ボード
セーリング</td><td>次の各項目について実施します。
ボードセーリング（テクノ293クラス）のセッティング，リグ部のチューニング，帆走（レース形式）</td><td rowspan="2">ア 体力
イ 基礎技術
ウ 資質</td></tr>
<tr><td>【悪天候時】
次の各項目について実施します。
ボードセーリング（テクノ293クラス）のセッティング，リグ部のチューニング，体力テスト</td></tr>
<tr><td rowspan="3">海 洋 ス ポ ー ツ
（ ロ ー イ ン グ ）</td><td colspan="3">次の競技のうちから一つを選択し，その選択した競技について実施します。</td></tr>
<tr><td>ボート</td><td>次の項目について実施します。
1000mローイングエルゴ漕</td><td rowspan="2">ア 漕記録
イ 漕技術</td></tr>
<tr><td>カヌー</td><td>次の項目について実施します。
500mカヌーエルゴ漕</td></tr>
<tr><td>運　動　能　力</td><td colspan="3">自転車エルゴメータによる持久性テスト
垂直跳テスト
リバウンドジャンプテスト
敏しょう性テスト
※形態的特性の基本データを得るため，身長・体重の測定を行います。</td></tr>
</table>

〇武道課程

次表の検査項目から1つ選択してください。

検 査 項 目	検　査　内　容	評　価　の　観　点
柔　　道	次の各項目について実施します。 受け身 打ち込み・投げ込み・固め技の基本など（連絡変化技を含む。） 乱取り	ア 柔道の基本 イ 基本的投げ技・固め技技能 ウ 応用的投げ技・固め技技能 エ 実践的技能・戦術
剣　　道	次の各項目について実施します。 日本剣道形（太刀の形 1本目～3本目） 切り返し 試合（稽古）	ア 剣道形の作法・所作・理合 イ 切り返しの理法と習得 ウ 基本と応用の統合性・打突行動

（注）ア 出願後は検査項目の変更を認めません。

イ 受験する実技検査項目に適する服装・履物を必ず持参してください。**ただし，文字やマークによりチーム（学校）名を特定できるユニフォーム・道衣等の着用は禁止します。**

ウ 競技用シューズを用いてよいですが，体育館シューズとグラウンドシューズは，区別してください。

エ 柔道衣，剣道具等は，各自が持参してください。

オ ゼッケン（縦18cm×横25.5cmの白布に，受験番号の末尾3桁を記入したもの）を2枚作成し，ユニフォームの胸と背中にそれぞれ縫い付けておいてください。ただし，次の検査項目については，以下のとおりとします。

- 陸上競技：ゼッケンの取扱いについては，後日案内する「実技検査（陸上競技）受験上の注意」を参照すること。
- 器械運動：背中に縦10cm×横15cmのサイズのゼッケンを1枚縫い付けておく。
- 運動能力：着衣の胸に1枚縫い付けておく。

・ 柔道：柔道衣の背中に1枚縫い付けておく。

なお，水泳，野球，ヨット，ボードセーリング及び剣道を選択する受験者は，ゼッケンの用意は不要です。

カ 実技検査当日は，実技検査を受験できる服装に着替えてきてください。なお，着替えてくることが難しい検査項目については，更衣室を当日指示しますが，更衣後の衣服等を整理するために，袋やバッグ等を用意してください。

キ 受験に当たっては，各自事前のトレーニングをしておいてください。

ク 検査順序・検査内容及び方法に関する説明は，試験当日行います。事前の問い合わせには一切応じません。

ケ 詳細は，後日案内する「受験者心得」を参照してください。

(3) 出身学校が作成する書類(出願書類)

① 調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

【評価内容】

学業成績，就学状況，部活動やボランティア活動等

(4) 本人が作成する書類(出願書類)

① 指定調書

生徒会(学友会)活動，ボランティア活動及びスポーツ・文化活動等について，記載された内容に基づき審査を行います。

なお，スポーツ・武道に関する競技歴がある場合は最も評価できるものについて大会名，開催地，年月日，種目又はポジション，成績，記録等を記入してください。

【評価内容】

生徒会(学友会)活動，ボランティア活動及びスポーツ・文化活動等

(5) 健康調査

実技検査の安全を期するため，受験者全員に健康調査票を提出していただきます。本調査は実技検査を安全に実施することを目的としており，健康調査の結果が合否判定に影響することはありません。

なお，健康調査票により試験当日の健康調査が必要と認める者(当日お知らせします。)については，試験当日に問診と心電図等の検査を行います。

また，試験当日に父母等関係者の方へ連絡をとる場合がありますので，必ず連絡がとれる状態にしておいてください。

ア 整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者

整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者は，その病名及び活動制限に関する内容を含む診断書を，その他の出願書類と一緒に提出してください。

イ 内科及び外科的な疾患に伴い，定期的に医療機関を受診し，検査や治療を継続している者

内科及び外科的な疾患に伴い，定期的に医療機関を受診し，検査や治療を継続している者は，スポーツ活動の制限の有無や，病状及びこれまでの治療経過に関する診断書を，その他の出願書類と一緒に提出してください。(但しアレルギー性鼻炎・結膜炎やアトピー性皮膚炎は除く。)

上記事項に関する質問がある場合は，本学へお問い合わせください。

また，出願後に，脳しんとう及び上記にあたる外傷・障害や疾病を発症した場合，本学に電話での相談をお願いいたします。

5　大学入学共通テスト，「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び実技検査の配点等

（1）スポーツ総合課程では配点方式の異なるA選抜またはB選抜のどちらかを志望していただきます。
なお，A選抜及びB選抜の2つの選抜において複数志望制を実施し，併願を認めます。

（2）配点

試験名／課程名	大学入学共通テスト							「プレゼンテーション＋口頭試問」試験	実技検査	配点合計
	国語	数学	地理歴史	公民	理科	情報	外国語			
スポーツ総合課程（A選抜）	200点		200点				200点	100点	300点	1000点
武道課程	200		200				200	100	300	1000

（注）1 「数学」，「地理歴史」，「公民」，「理科」及び「情報」は200点満点に換算します。
2 「外国語」のうち『英語』については，リーディング100点及びリスニング100点の合計200点満点です。
ただし，リスニングを免除された者は，リーディングの点数を200点満点に換算します。
3 武道課程受験者の実技検査評価が300点満点のうち90点未満となった場合には，不合格となります。

試験名／課程名	大学入学共通テスト							「プレゼンテーション＋口頭試問」試験	実技検査	配点合計
	国語	数学	地理歴史	公民	理科	情報	外国語			
スポーツ総合課程（B選抜）	200点		200点				200点	100点	100点	1000点
	合計得点600点満点を800点満点に換算する									

（注）1 「数学」，「地理歴史」，「公民」，「理科」及び「情報」は200点満点に換算します。
2 「外国語」のうち『英語』については，リーディング100点及びリスニング100点の合計200点満点です。
ただし，リスニングを免除された者は，リーディングの点数を200点満点に換算します。
3 「国語」又は「数学」から1教科・1科目，「地理歴史」又は「公民」又は「理科」又は「情報」から1教科・1科目，「外国語」から1教科・1科目を選択した後，その合計得点600点満点を800点満点に換算します。
4 実技検査は300点満点を100点満点に換算します。

6　出願方法

一般選抜（前期日程）の出願は，インターネット出願サイトで行います。

インターネット出願サイト：https://e-apply.jp/ds/nifs-k/

（1）出願期間

■インターネット出願サイト登録期間及び入学検定料払込期間
令和9年1月22日（金）10 時～2月3日（水）15 時

■出願書類提出期間
令和9年1月25日（月）～2月3日（水）

① 直接持参する場合の受付時間は，8時 30 分から 17 時 15 分までとします。
ただし，土曜日，日曜日及び国民の祝日（振替休日を含む。）は受付を行いません。

② 郵送の場合は2月3日(水)17 時 15 分必着とします。
(注)出願期間後は一切受理しませんので，郵送による場合は郵送期間を十分に考慮して送付してください。

(2) 入学検定料

17，000円

支払い方法については，「(3) 出願の流れについて」をご確認ください。また，入学検定料の支払いを完了しても，まだ出願手続きは完了していません。引き続き，出願に必要な書類の印刷及び提出を出願書類提出期間に行う必要がありますので，ご注意ください。

なお，下記の場合以外は，既納の入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。

ア 出願書類等を提出したが，受理されなかった場合
該当者に連絡しますので，所定の期日までに手続を行ってください。

イ 入学検定料を振り込み後，本学に出願しなかった場合

ウ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は所定の金額より多く払い込んだ場合

上記イ及びウについては，本人の申し出により納入された入学検定料又は超過分を返還することができますので，必ず令和9年2月19日(金)までに教務課入試係(電話 0994-46-4869)へ連絡してください。

（3） 出願の流れについて

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは，以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン，プリンターなどを用意してください。
必要書類※は，発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め，出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書，顔写真データ，大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は学生募集要項を参照

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/nifs-k/

または，

大学ホームページ ▶ https://www.nifs-k.ac.jp/examinees/

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って，必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお，マイページの登録がお済みの方は，STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ，出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は，これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して，画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

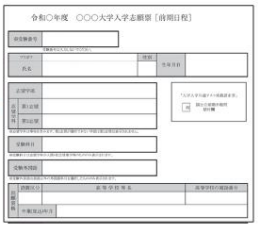
④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力

⑥出願内容の確認
入学願書（サンプル） ボタンを
クリックすると入学願書が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は，支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ，通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）	

デイリーヤマザキ，セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）	

ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）	
確認番号 メモ（6桁）	
収納機関番号 （5桁）	5 8 0 2 1 ※収納機関番号は，ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は，送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので，注意してください。

申込登録完了後は，登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし，入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで，実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は，出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し，支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後，ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので，画面の指示に従って操作し，お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて，コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて，ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し，内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
レジで「オンライン決済」と伝える
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
「各種番号をお持ちの方」を選択
「お客様番号（11桁）」入力
「マルチペイメントサービス」を選択
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し，検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し，検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合，現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

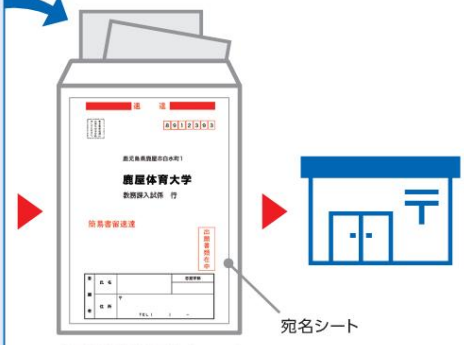
必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録，入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し，その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送または持参してください。※出願締切日の17時15分必着。

必要書類

- **入学願書**
- **大学入学共通テスト成績請求票**（※大学入学共通テスト利用入試出願者のみ）
- **調査書**（※開封無効）
- **その他の書類**



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成

送付先　〒891-2393　鹿児島県鹿屋市白水町1
鹿屋体育大学　教務課入試係　行

「入学願書」の印刷方法

(1) マイページに表示された 入学願書(印刷) のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 入学願書(印刷) のボタンがクリックできるようになり入学願書の出力ができます。

■出願書類

詳細は学生募集要項を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後，入学検定料を支払い，必要書類を郵送（持参）して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし，出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日15時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど，施設によって異なります），必要書類の郵送（持参）は出願締切日の17時15分必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票・受験者心得の印刷

本学で出願を確認後，各入試毎に試験日の1週間前を目途に一斉に受験票及び受験者心得を配信します。インターネット出願サイトよりダウンロードできる状態にしますので，必ず印刷し，内容を確認のうえ，試験当日持参してください（※郵送はいたしません）。

※受験票及び受験者心得のダウンロードが可能になりましたら，出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

（4） 郵送・提出が必要な書類等について

入学検定料の支払いが完了しても，まだ出願手続きは完了していません。引き続き，出願に必要な書類の印刷及び郵送・提出を出願書類提出期間に行ってください。

郵送（必着）または持参が必要な出願書類等は以下のとおりです。

① インターネット出願サイト入力後にダウンロードできるもの

各自ダウンロード・印刷してください。

出願書類等	摘要
入学願書	出願登録を行った後にダウンロードできる様式を印刷（A4片面）し，出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
宛名シート	出願書類等郵送用として，市販の角形2号封筒を事前にご用意ください。 出願登録を行った後にダウンロードできる宛名シートを印刷（A4片面，カラー）し，準備した封筒の表側に貼り付けて，切手を貼付の上，郵便局の窓口から郵送又は持参してください。
指定調書	出願登録を行った後にダウンロードできる様式を印刷（A4片面）し，出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。

② ホームページに様式を掲載しているもの

本学ホームページ（https://www.nifs-k.ac.jp/admission/faculty/exam/general/）へアクセスし，ダウンロードの上，記入してください。

出願書類等	摘要
実技検査受験に係る同意書（出願時）	本学所定の様式を印刷（A4片面）し，必要事項を記入の上，出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
健康調査票	本学所定の様式を印刷（A4 両面，長辺綴じ）し，必要事項を記入の上，出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。（裏面の署名欄への自署は必須です。）
経費支弁書（外国人留学生のみ）	本学所定の様式を印刷（A4片面）し，必要事項を記入の上，出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。

③ 各自で事前に用意するもの

インターネット出願サイト入力前にそれぞれご準備ください。

出願書類等	摘要
令和9年度大学入学共通テスト成績請求チケット（成績請求票）【国公立前期日程用】	本学は「チケット方式」にて手続きを行います。 「令和9年度大学入学共通テスト受験者案内」の「E　志望大学への出願等に係る手続」に記載されている，チケット方式の成績請求チケット取得手続きに従い，「国公立前期日程用」の成績請求チケットを取得してください。 取得した成績請求チケットに記載されている「令和9年度共通テスト成績請求チケット（国公立前期日程用）」を切り取り線で切り取り，入学願書の所定欄に貼付してください。

出　願　書　類　等	摘　　要
顔 写 真 デ ー タ	インターネット出願サイトへの登録時に必要となります。上半身，無帽，正面向き，背景無地で提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真を準備してください。 データファイル形式はjpeg，png，bitmap，gifとし，ファイル容量は10MBまでとします。 なお，以下のような写真は使用できません。 ・髪の毛が目にかかっている　・背景がある ・目をつむっている　・アプリ等で顔を加工している ・マフラーやサングラスを着用している
調　　査　　書 又 は 成 績 証 明 書 【要 厳 封】	①高等学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者は，文部科学省の定めた様式により作成された調査書 ②高等専門学校第3学年を修了した（見込みを含む。以下同じ。）者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は，出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えます。 ③高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は，合格成績証明書をもって調査書に代えます。ただし，高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は，その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添付してください。 ④外国において学校教育における12年の課程を修了した（見込みを含む。以下同じ。）者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの，国際バカロレア資格取得者，アビトゥア資格取得者，バカロレア資格（フランス共和国）取得者，ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者，ヨーロピアン・バカロレア資格取得者，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI,NEASC,Cognia）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は，当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。ただし，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC,Cognia）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者は，当該教育施設が国際的に評価団体（WASC，ACSI，CIS,NEASC,Cognia）から認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。 ⑤学校教育法施行規則第150条第7号の規定により入学資格を認定された者は，当該教育施設において作成した成績証明書又は文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えます。 （注1）調査書，成績証明書等は令和8年4月以降に発行され，厳封したものを提出してください。 （注2）出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により，調査書（成績証明書等を含む。）が得られない場合は，その旨を記した証明書や卒業証明書，成績通信簿等の提出をもって調査書に代えることができます。

出　願　書　類　等	摘　　要
診　　断　　書 (右記①又は②に該当する者のみ)	①整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者は，その病名及び活動制限に関する内容を含む診断書(様式任意)を提出してください。 ②内科及び外科的な疾患に伴い，定期的に医療機関を受診し，検査や治療を継続している者(但しアレルギー性鼻炎・結膜炎やアトピー性皮膚炎は除く。)は，スポーツ活動の制限の有無や，病状及びこれまでの治療経過に関する診断書(様式任意)を提出してください。
出席率に関する証明書 (外国人留学生のみ)	日本国内の日本語教育機関等に在籍にする者または在籍していた者については当該機関における出席率を証明する書類を提出してください。(様式任意)

7　出願書類等の提出先及び照会先

〒891-2393　鹿児島県鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学教務課入試係
Ｔ Ｅ Ｌ　0994－46－4869
Ｆ Ａ Ｘ　0994－46－2533
E-mail　nyushi@nifs-k.ac.jp

8　受験票のダウンロード及び印刷

(1) 大学から受験票の発送は行いません。以下の受験票印刷開始日時以降にインターネット出願サイトにログインの上，各自で印刷してください。なお，受験票の印刷が可能になったら，インターネット出願サイトに登録したメールアドレス宛てに通知が届きます。

受験票の印刷開始日時：令和9年2月16日(火)10：00(時間は前後する場合があります。)

(2) 受験票に関する注意事項

① 受験票を印刷後，記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は，「7　出願書類等の提出先及び照会先」へ2月18日(木)17時までにご連絡ください。
　また，パソコン等に表示された受験番号と，印刷後の受験番号が一致していることを必ず確認してください。

② 受験票印刷開始日時以降に印刷ができない場合は「7　出願書類等の提出先及び照会先」へ2月18日(木)17時までにご連絡ください。

③ インターネット出願登録した際の受付番号は，受験番号ではありません。

④ 必ず印刷した受験票を持参してください。スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。

⑤ 受験票は，大切に保管しておいてください。

9　受験者心得の案内

受験票の2頁目以降に，受験上の注意事項等を記載した「受験者心得」等についても掲載します。また，座席表等の資料も本学ホームページ(https://www.nifs-k.ac.jp/)上に掲載しますので，受験票と一緒にダウンロードの上，必ず事前に確認するようにしてください。

10　試験場

鹿屋体育大学
所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地　TEL 0994-46-4869
試験場については，21・22頁の位置図等を参照してください。

11　合格者の発表

令和9年3月6日（土）10時

本学ホームページ（https://www.nifs-k.ac.jp/）上で，「合格者受験番号一覧表」を発表するとともに，合否照会専用サイトからも確認できます。

なお，合格通知書については発行しません。また，電話等による合否の問い合わせには，一切応じません。

合否照会専用サイト：https://www.gouhi.com/nifs-k/

12　留意事項

（1）本学の一般選抜（前期日程）は分離分割方式の前期日程のみで試験を実施します。
　本学に出願する者は，他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。

（2）他の国公立大学の学校推薦型選抜合格者は，当該大学の定める学校推薦型選抜辞退手続により，入学の辞退を許可された場合を除き，本学を受験しても入学許可は得られません。

（3）他の国公立大学の総合型選抜合格者は，当該大学の定める総合型選抜の入学辞退手続により，入学を辞退した場合を除き，本学を受験しても入学許可は得られません。

13　入学手続・入学料等

入学手続きはweb入学手続きにて行います。web入学手続きサイトで入学手続期間内に完了してください。

web入学手続きサイトについては，合格通知と併せてお知らせします。

なお，入学手続期間内に入学手続を完了しないときは，本学の一般選抜（前期日程）合格者としての権利が消滅するので注意してください。

（1）入学手続期間

令和9年3月9日（火）～3月15日（月）とします。（3月13日（土），14日（日）も提出できます。）

① 直接持参する場合の受付時間は，8時30分から17時15分までとします。

② 郵送の場合は3月15日（月）17時15分必着とします。

（注）入学手続期間後は一切受理しませんので，郵送による場合は郵送期間を十分に考慮して送付してください。

（2）入学料等学生納付金

① 入学料　　282,000円（予定額）

② 授業料　前期分　267,900円（　〃　）
　　年　額　535,800円（　〃　）

ア 入学料及び授業料については，予定額をお知らせしています。改定があった場合には，随時お知らせします。

イ 在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

③ 諸経費（体育会費，学生教育研究災害傷害保険料，スポーツ安全保険料，同窓会会費等）
　　86,800円（令和8年度入学実績）

令和9年度の諸経費の詳細については，令和9年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。

（注）ア 入学手続完了者が令和9年3月31日までに入学を辞退した場合には，納付した者の申し出により授業料等及び諸経費等を返還します。
　なお，入学料については返還しません。

イ 入学料・授業料の納付が著しく困難な者には，入学料免除，入学料徴収猶予及び授業料免除の制度があります。
　詳細については，令和9年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。
　また，入学料・授業料及び諸経費の納入方法についても同様とします。

14　入学手続についての留意事項

（1）入学手続期間内に入学手続を完了しない者は，入学辞退者として取り扱います。
（2）本学の入学手続を完了した者は，これを取り消して他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続をすることができません。
（3）他の国公立大学の入学手続を完了した者は，これを取り消して本学に入学手続をすることはできません。
（4）本学の入学手続を完了した者のうち，他大学の「後期日程」に出願した者が，これを受験しても合格者とはならないので注意してください。
（5）国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って，本学一般選抜（前期日程）の合否及び入学手続き等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び合格者の併願先の国公立大学に送付します。
（6）**入学手続の際は，「国立大学入学確認票」が必要です。**
（7）入学手続については，合格者に対して合格発表当日に通知する案内を参照してください。

15　追加合格等

（1）入学手続期間終了後，入学定員に欠員が生じた場合は，追加合格者の決定を行います。これについては，3月28日（日）から3月31日（水）までの間に本人あて直接連絡（電話等）をしますので，不合格者は所在を明らかにしておいてください。
（2）この場合の入学手続期間は，本学の指定する日までとします。
　なお，入学手続に関しては17頁の「13　入学手続・入学料等」に準じますが，詳細は合格通知の際に連絡します。
（3）追加合格の入学手続期間終了後において，入学定員に欠員が生じた場合には，欠員補充第2次募集を行うことがあります。（詳しくは，20頁の「入試情報の提供」を参照してください。）

16　障害のある者等の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）のある者等で，受験上及び修学上特別な配慮を必要とするものは，出願に先立ち，令和9年1月7日（木）までに，あらかじめ本学に電話で相談してください。

17　個人の入試情報の開示請求方法

（1）開示内容
　本人に開示する入試情報は，試験成績です。
（2）開示請求登録期間
　入試成績開示請求登録は，インターネット出願サイトにて出願登録と同時に行う必要があります。出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。出願登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので，注意してください。
（3）開示期間
　令和9年4月16日～5月15日
（4）開示請求者
　志願者本人に限ります。
（5）成績開示手数料
　1選抜ごとに600円を徴収します。入学検定料の支払い時に合わせてお支払いください。
（6）開示の方法
　入試成績開示はオンライン上で実施します。
　開示期間中は インターネット出願システムにログインの上，個人成績を確認できます。詳細については，本学ホームページの「メニュー」→「入試情報」→「入試情報（共通事項）」→「個人成績の開示請求」で確認してください。

（7）開示手数料の返還

下記の場合以外は，既納の開示手数料はいかなる理由があっても返還しません。

ア　出願書類等を提出したが，受理されなかった場合

該当者に連絡しますので，所定の期日までに手続を行ってください。

イ　開示請求手数料を振り込み後，本学に出願しなかった場合

上記イについては，本人の申し出により納入された開示手数料は返還することができますので，必ず令和9年2月10日（水）までに教務課入試係（電話 0994-46-4869）へ連絡してください。

（8）その他の注意点

① 上記開示期間外における成績開示は行いません。

② 返還請求期限を超過した場合，開示手数料の返還には一切応じかねます。

③ 郵送，電話，メール及び教務課入試係の窓口での開示請求については受け付けません。

18　学生宿舎について

学生宿舎への入居を希望する者は，本学ホームページ（学生宿舎の入居者（新入生）募集についてのページ/令和9年1月上旬公開予定）へアクセスし，入居申請に必要な書類をご確認の上，下記の入居申請受付期間内に申請書類を提出してください。

〇入居申請受付期間

令和9年1月25日（月）～2月17日（水）

〇申請書類等の提出方法および窓口

①提出方法：持参又は郵送

※郵送の場合は，封筒の表に「学生宿舎入居申請」と朱書きしてください。

※入試の出願書類，入学手続き書類とは封筒を分けて提出してください。

②書類送付先及び受付窓口：

〒891-2393　鹿児島県鹿屋市白水町1番地　鹿屋体育大学　学生課生活支援係

窓口時間：8時30分～17時15分　　電話：0994－46－4889

メール：gaku-s3@nifs-k.ac.jp

〇選考結果通知

令和9年3月9日（火）10時

本学ホームページ（https://www.nifs-k.ac.jp/）上で，入居許可となった者の受験番号と入居する棟の部屋番号を公表します。

その後，令和9年3月10日（水）に，提出された通知用封筒にて許可者には許可通知書（入居手続き関係書類を同封），不許可者には不許可通知書を発送します。

〇入居開始日

令和9年3月29日（月）～令和9年3月31日（水）

※これより前に入居（引越し）することはできませんので，あらかじめご了承ください。

19　その他

（1）入学者選抜に関し，不正な行為又は虚偽の事実があった場合には，合格を取り消すことがあります。

（2）出願書類は返却しません。

（3）**試験当日は，必ず印刷した受験票及び印刷した大学入学共通テスト受験票を持参してください。**

（4）受験についての詳細は，インターネット出願サイトに掲載する「受験者心得」（受験票の2頁目以降）を参照してください。

（5）**集合時刻に30分を超えて遅刻した者は，その科目等の受験は認めません。**

（6）**父母等関係者等の入構は，限られた場所（保護者等控室【学生食堂】）のみ認めます。特に，実技検査場付近での見学は，試験に支障をきたす恐れがありますので，保護者等控室で待機してください。**

（7）個人情報の保護に関する法律に基づき，個人情報（出願書類への記載内容及び試験成績）については，入学者選抜に係る業務（追跡調査を含む。）及び修学指導に使用します。

また，入学料・授業料免除（猶予）及び奨学金を申請した者にあっては，選考資料として使用します。

（8） 学生募集要項に関し，不明な点や質問がある場合は，以下の問い合わせ先に照会してください。
なお，電話による問い合わせは，原則として志願者本人が行ってください。

◆問い合わせ先：〒891－2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学 教務課入試係
Ｔ Ｅ Ｌ 0994－46－4869
Ｆ Ａ Ｘ 0994－46－2533
E-mail nyushi@nifs-k.ac.jp

◆入試情報の提供

本学ホームページ（https://www.nifs-k.ac.jp/）上で，入試情報等を提供しています。

① 出願状況に関する情報

【実 施 期 間】 令和9年1月25日（月）～2月3日（水）
【情 報 内 容】 各募集単位の志願者数及び倍率
【情報の更新】 情報は，随時更新します。

② 合格に関する情報

【実 施 期 間】 令和9年3月6日（土）10 時以降～3月9日（火）
【情 報 内 容】 合格者の受験番号

③ 追加合格に関する情報

【実 施 期 間】 令和9年3月28日（日）～3月31日（水）
【情 報 内 容】 追加合格者の受験番号

④ 欠員補充第2次募集に関する情報

【掲 載 期 間】 令和9年3月28日（日）以降の本学が定める期間
【情 報 内 容】 欠員補充第2次募集に関する情報

なお，②，③については，本学ホームページ上で，「合格者受験番号一覧表」を掲載しますが，②については，必ず合否照会専用サイトで確認してください。
また，③，④については，実施する場合のみ情報の提供を行います。

◆個人の入試情報の開示請求方法

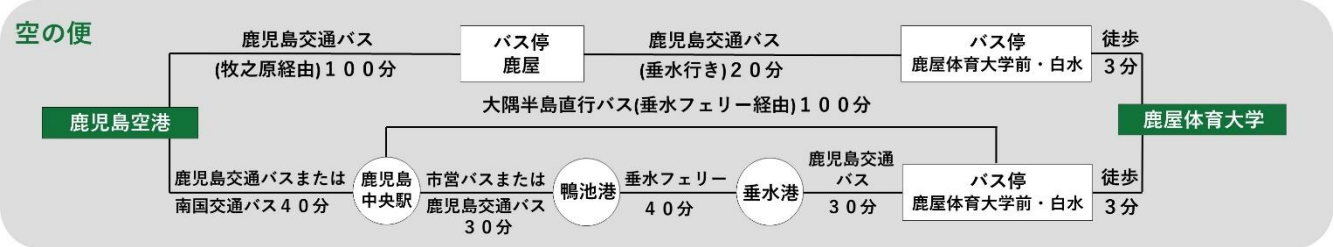
本人に開示する入試情報は，試験成績（得点・評価）です。

開示項目	開　示　内　容
試 験 成 績（得点・評価）	大学入学共通テスト利用教科・科目ごとの得点〔200点配点以外の科目にあっては，200点換算〕，「プレゼンテーション＋口頭試問」試験及び実技検査の得点

開示期間：令和9年4月16日から5月15日まで
手続き方法：希望者に対してインターネット出願サイトにて開示します。
詳細については，本学ホームページの「メニュー」→「入試情報」→「入試情報（共通事項）」→「個人成績の開示請求」で確認してください。

◆本学までの主な交通経路

1 空の便



鹿児島空港からの経路

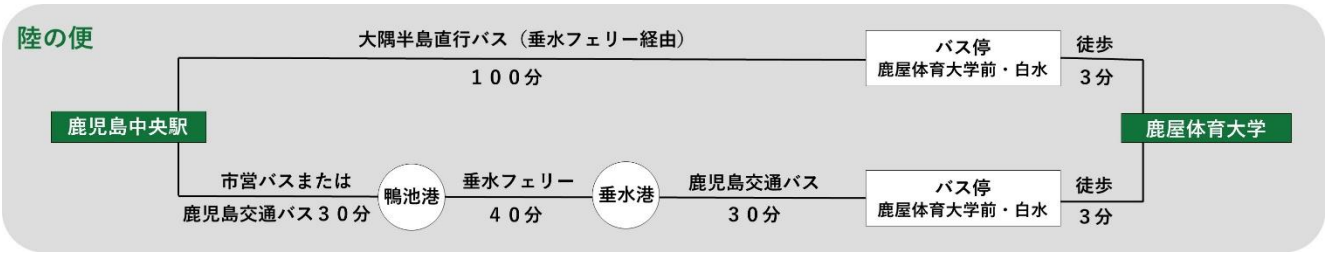
① 鹿児島空港から鹿屋市街地まで空港連絡バス(「鹿屋(かのや)・東笠之原(ひがしかさのはら)」行きの1系統のみ)が運行していますので，乗車し，「鹿屋」で下車してください。 【所要時間 約100分】

「鹿屋」からは「垂水(たるみず)」又は「中央病院」行きのバスに乗り「鹿屋体育大学前・白水(しろみず)」で下車してください。 【所要時間 約20分】

② 鹿児島空港から鹿児島市内行きの空港連絡バスに乗車し，「鹿児島中央駅」で下車してください。 【所要時間 約40分】

鹿児島中央駅からの経路については下記「2 陸の便」をご確認ください。 【所要時間 約100分】

2 陸の便



JR鹿児島中央駅からの経路

① JR鹿児島中央駅前から鹿児島交通のJR鹿児島中央駅～鹿屋間直行バスに乗車し，「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。 【所要時間 約100分】

② JR鹿児島中央駅前から鹿児島市営バス又は鹿児島交通バスの「鴨池港(かもいけこう)」行きに乗車し，終点の「鴨池港」で下車してください。 【所要時間 約30分】

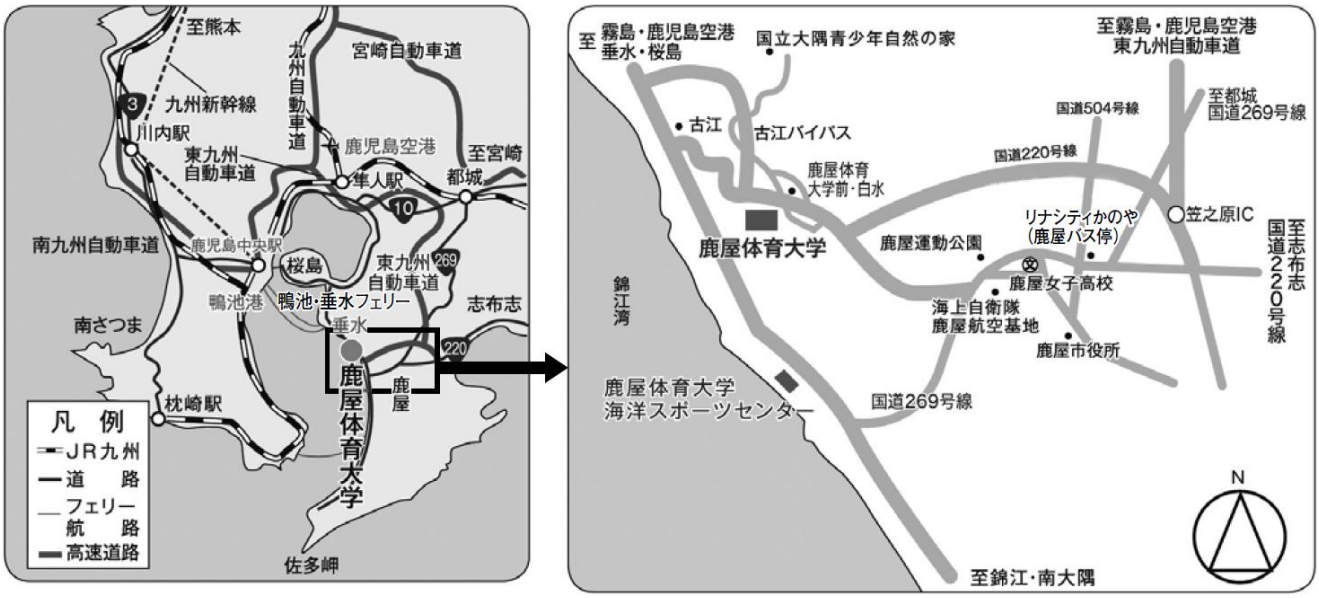
タクシーを利用した場合，JR鹿児島中央駅から鴨池港までの所要時間は約20分です。

下車したところが鴨池・垂水フェリー発着所となっていますので，そこから「垂水港」行きフェリーに乗船してください。 【所要時間 約40分】

垂水港からは鹿児島交通バスが接続していますので，「志布志(しぶし)」又は「東笠之原」行きに乗車し，「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。 【所要時間 約30分】

(注)交通経路によっては，便数が限られていますので，バス等の運行状況(時刻表等)を事前に確認してください。

◆鹿屋体育大学位置図



◆ノートパソコン必携化について

本学では，情報活用能力の育成と情報通信技術を活用した実践的指導力を養成するために，ノートパソコンを用いた教育や学習支援を実施しております。

なお，準備いただくノートパソコンの仕様等の詳細については，令和9年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。

◆本学が求める外国人留学生の日本語能力について

本学の授業は原則日本語で行います。従いまして，本学が求める日本語能力は，「日本語教育の参照枠」（令和3年10月12日文化審議会国語分科会）において，高度に自立して日本語を理解し使用することができる水準とされているB2以上を目安とします。